

2024年10月30日(水) 19時45分～

国際医療福祉大学大学院 乃木坂スクール講座

講義名：聴覚障害と視覚障害をあわせもって 見えること、できること

開催場所：国際医療福祉大学大学院／東京赤坂キャンパス

講師：福島 智

1. イントロダクション
2. 「指点字」について。
3. 健常児→全盲児→盲ろう者となったこれまでの経緯。
4. 盲ろうの世界（「光」と「音」のない世界）とはどのような世界か。
5. 私以外の盲ろう者二人の事例から考える「障害・医療・福祉・教育」。
6. 事前にみなさんからいただいた御質問にお答えしながら、「盲ろう」の世界で見えるもの、考えたことなどをお話します。
7. 私が落ち込んだ時期に、救われた詩を紹介します。
8. 改めて質疑応答。なんでも尋ねていただけて嬉しいです、タブーなし。
9. 一番最後に、オマケです（わたしが作詞・作曲した歌）。

○講師プロフィール

福島 智（ふくしま さとし）

1962年神戸市生まれ。9歳で失明、18歳で聴力を失い、全盲ろう者となる。

1983年、東京都立大学に入学。盲ろう者としては日本初の大学進学者。

同大博士課程、同大助手、金沢大学助教授を経て、

2001年に東京大学先端科学技術研究センター助教授、

2008年から同センター教授、2023年から同特任教授。

専攻は障害学。博士(学術)。

【著書】

『盲ろう者として生きて』明石書店 2011年

『ぼくの命は言葉とともにある』致知出版社 2015年

『ことばは光』道友社 2016年